

みんなの花が 潤いのある 優しい街に

色とりどりの花はわたしたちの心を和ませてくれます。
市内を歩いていると、あちこちに色とりどりの花を見ることができ
わたしたちの街を色とりどりの花でいっぱいにするために活動している人たちがいます。



❀ 北上市花いっぱい運動とは

花いっぱい運動は、戦後街が荒廃し、社会を美しく・明るく・住み良くし、花を通じて人々の気持ちを豊かにとの願いを込め、昭和27年、当時長野県松本市の小学校の教員だった小松一三夢氏によって始められました。

北上市では昭和45年に開催された岩手国民体育大会(以下、国体)の際に各地から訪れる選手を花で迎える活動がきっかけで始まりました。現在、北上市花いっぱい運動推進協議会(太田代公会長)は北上市の花がいっぱい咲き、潤いのある優しい人の街にしたいと活動しています。

❀ 花いっぱい運動の普及・推進

同協議会では、毎年花の種・苗を配布しています。今年サルビア(赤)・マリーゴールド(黄)・アゲラタム(紫青)の3種類を231団体に21万1230本配布。花いっぱい運動の普及・推進を積極的に進めています。

毎年コンクールも開催。地域・学校・職場・ファミリーの部門に分けて、花の配列など花壇の設計、生育



1. 花づくり講習会でピートバンに播種(種まき)をしている参加者 2. 地域の皆さんによる花壇の草取り 3. 花苗育成研修会で参加者は花の育て方を楽しみながら学んでいました 4・5. 花づくり講習会で一本一本苗を取り分けている参加者 6. 口内3区つくし会の皆さんが花が咲いたときをイメージして行っている花壇づくり 7. 厳しい目でコンクール審査をする審査員 8. コンクール入賞花壇見学会で黒岩小学校を訪れ、色とりどりの花に見入っていました

第19回北上市花いっぱい運動市民集会

▷とき…10月22日(金)午後1時30分～3時30分

▷ところ…日本現代詩歌文学館

▷内容…花いっぱいコンクール表彰式、優秀花壇のスライド上映・解説など

▷入場料…無料

や管理の状況、地域の環境美化への貢献度などの基準で審査し、表彰しています。

また、花づくりの講習会などを開催し、種から育てる講習と苗から育てる講習を行っています。種から育てると苗を買って育てるより安価というメリットがあります。種から育てる方法を覚えると苗を買わなくても花を咲かせることができますので、手間はかかるけれど、育てる喜びがあると好評。コンクールに参加する団体も同協議会で配布する種・苗以外の花の育て方を覚えるために参加しています。

このほか、同協議会では伸びすぎた茎や枝を切り詰め、長い間花を楽しめるようにする切り戻し講習会や、市の花であるシラユリの植栽地の草刈りや植栽など、北上市が花である街になるようさまざまな活動を行っています。

地域の部 優秀賞



二子町和小路部落



口内3区つくし会



満田自治公民館



えづりこフラワー会



岩沢自治会環境衛生部



岩沢高砂会

学校の部 優秀賞



飯豊小学校



成田小学校



口内小学校



和賀西小学校



和賀東小学校

職場の部 優秀賞



和賀地区交流センター



藤根地区交流センター

たくさんのご応募ありがとうございました
 地域の部34団体、学校の部17校、
 職場の部13団体、ファミリーの部11人

ファミリーの部 優秀賞



高橋カヅ子さん(相去町)



小原京子さん(鬼柳町)



千田トミ子さん(鬼柳町)

審査員特別賞



地域の部 成田花壇管理委員会



職場の部 (財)北上市自治振興公社



ファミリーの部 駒込朝美さん(上野町)



ファミリーの部 村瀬敏子さん(里分)



ファミリーの部 高橋節さん(藤沢)



ファミリーの部 太田京子さん(相去町)

花の輪、人の輪を

コンクールは街に花を一斉に咲かせるために行っています。太田代会長は「コンクールを開催することで、北上市は主要な道路だけでなく、隅々の沿道にも花壇があり、色とりどりの花が咲いています。コンクールに応募してなくても、きれいに花を咲かせている花壇はいっぱいあります。このように花壇が今よりも増えるよう、地域やみんなを取り組み、花の輪、人の輪を広げてもらいたい」と話していました。

前回のインターハイ(平成11年)、全国スポレック祭(17年)では、北上駅から大会会場までの沿道に花を植え、大会を盛り上げました。
 来年はインターハイ、28年には国体が開催されます。選手を応援する気持ちを花で表してみませんか。来年のインターハイでは、花の輪・人の輪をもっと広げ、国体ではさらに大きく広げましょう。

問い合わせ
 北上市花いっぱい運動推進協議会
 (生活環境課内) 内線 3425